

# 東北地理学会 2021年度 春季学術大会 プログラム（オンライン開催）

時 程	5月15日(土)	10:00～12:00	研究発表①(自然・人文)	5月16日(日)	10:00～12:00	研究発表③(共通・人文)
		12:00～12:20	ブレイクタイム①		12:00～12:20	ブレイクタイム③
		12:20～13:00	昼休み		12:20～13:00	昼休み
		13:00～13:45	評議員会		13:00～16:00 <sup>*1</sup>	研究発表④(共通・人文)
		14:00～16:00	研究発表②(自然・人文)		13:00～15:30 <sup>*2</sup>	
		16:00～16:20	ブレイクタイム②		16:00～16:20 <sup>*1</sup>	ブレイクタイム④
		16:30～17:15	総会		15:30～15:50 <sup>*2</sup>	

\*1は第一会場、\*2は第二会場

※研究発表：発表時間15分＋質疑時間10分 \*：口頭発表者

※ブレイクタイム：別に用意する小部屋で、その時間までの発表者と懇談できます

① 5月15日(土) 午前 発表：10:00～12:00 ブレイクタイム：12:00～12:20

## 第一会場（自然分野）

発表番号	開始時刻	座長	発表者(所属)	題目
111	10:00	高橋 (宮城大)	澤田康德*(東京学芸大)・熊谷市政策調査課	自治体における暑熱対策に対する部署別の取り組み特性 ー熊谷市を対象としてー
112	10:30		瀧本家康*(宇都宮大)・川村教一(兵庫県立大)	クラウドサービスと地理院地図を活用したオンライン自然災害探究学習
113	11:00	今野 (常葉大)	大貫靖浩*・山下尚之・小野賢二・野口麻穂子(森林総研) ・太田和秀(秋田県立大・院)・星崎和彦(秋田県立大)	安比高原および胆沢川上流部におけるブナ林土壌の保水機能の二面的定量評価
114	11:30		古市剛久*・大丸裕武・村上巨・岡本隆(森林総研)	山地治山の方向性と自然地理学の関わり

## 第二会場（人文分野）

発表番号	開始時刻	座長	発表者(所属)	題目
121	10:00	池谷 (国立民族学博物館)	駒木野智寛(岩手大・非)	三陸北部地域における縄文時代の配石遺構の地理学的研究
122	10:30		三谷悠真*(弘前大・院)・藤崎浩幸(弘前大)	マタギ文化存続に関する研究
123	11:00	柳井 (東北学院大)	藤崎浩幸*(弘前大)・中居匠太(元弘前大・学)	津軽塗後継者育成研修事業研修生の研修動機と就業
124	11:30		初澤敏生(福島大)	コロナ禍の下での地域産業の動向 ー福島県南相馬市原町区における2020年2-7月期の調査を基にー

② 5月15日(土) 午後 発表：14:00～16:00 ブレイクタイム：16:00～16:20

## 第一会場（自然分野）

発表番号	開始時刻	座長	発表者(所属)	題目
211	14:00	古市 (森林総研)	一瀬優輝*(東北大・院)、大月義徳(東北大)	2019年台風19号による表層崩壊地の植生分布 ー宮城県南部丸森町における事例ー
212	14:30		北村繁*(新潟大)・伊藤郷平(にかほ市役所)	弘前公園に達する岩木山の山体崩壊堆積物
213	15:00	小岩 (弘前大)	佐々木優*(明治コンサルタント(株))・大月義徳(東北大)	北上山地北部のテフラ層序、および山麓緩斜面と下～中部更新統白枕層との関係
214	15:30		永井匠悟*(東北大・研)・大月義徳(東北大)	鳴子カルデラ周辺における後期更新世以降の地形面編年

## 第二会場（人文分野）

発表番号	開始時刻	座長	発表者(所属)	題目
221	14:00	関根 (東北大)	佐々木達(宮城教育大)	東北地方における農業構造再編に関する予察
222	14:30		木戸口智明(東北大・院)	秋田県大仙市における集落営農法人の存立形態
223	15:00	高野 (東北学院大)	庄子元(青森中央学院大)	稲作経営の規模拡大下におけるブランド米産地の形成 ー青天の霹靂を事例にー
224	15:30		小金澤孝昭(宮城教育大・名誉)	東北地方の持続可能な農地利用の危機的状況 ー湯沢地域を事例にしてー

③ 5月16日(日) 午前 発表：10:00～12:00 ブレイクタイム：12:00～12:20

第一会場（共通分野）

発表番号	開始時刻	座長	発表者(所属)	題目
311	10:00	小田 (宮教大)	中村哲也*(共栄大)・増田聡(東北大)・丸山敦史(千葉大) ・Steven Lloyd(共栄大)	ハンフォード・サイトの浄化とまちづくりに関する意識調査 ーアメリカ・ワシントン州を事例としてー
312	10:30		山内洋美(宮城県仙台西高)	地域調査の手法としての“ミステリー”教材作成
313	11:00	酒井 (北海道教育大 釧路校)	吉田剛(宮城教育大)	地理的概念に関わる中学校・高等学校学習指導要領地理教育カリキュラムの分析 ー貫する地理的概念の順次性の追究ー
314	11:30		池田真幸*(防災科研, 東北大・院)・永田俊光(新潟地方気象台, 兵庫県立大)・木村玲欧(兵庫県立大)・磯田弦(東北大)	東日本大震災以降の学校防災教育に関する動向

第二会場（人文分野）

発表番号	開始時刻	座長	発表者(所属)	題目
321	10:00	安食 (三重大)	渡辺理絵*(山形大)・筒井一伸(鳥取大)	コミュニティを主体とした竹林の「ふるさと資源化」の動き ー山形県庄内地方の放任竹林問題を例に
322	10:30		榎引素夫*(青森大)・一戸耕太・大渡紀和(青森大・学)	COVID-19と地域コミュニティ活動 ー青森市・幸畑団地の事例
323	11:00	増田 (東北大)	本多広樹(山形大)	普及の進展からみたEV・PHVタウンの現状
324	11:30		岩鼻通明*(山形大・非)・朱浩然(元山形大・学)	コロナ禍前の仙台空港国際線外国人観光客の動向

第一会場 発表：13:00～16:00 ブレイクタイム：16:00～16:20

④ 5月16日(日) 午後

第二会場 発表：13:00～15:30 ブレイクタイム：15:30～15:50

第一会場（共通分野）

発表番号	開始時刻	座長	発表者(所属)	題目
411	13:00	大月 (東北大)	小松原琢(産総研)	文化財建造物を災害履歴復元に活用する試み
412	13:30		木村和雄(沖縄高専)	18世紀後半の琉球における地異 ー「球陽」の再検討によるプレート境界型巨大地震発生の可能性ー
413	14:00		黒木貴一(関西大)	神社に着目した自然災害の時空間記録 ー筑後川下流域の例
414	14:30	村山 (山形大)	阿部隆(元日本女子大)	東日本大震災による旧町村別被災率と死亡率との関係
415	15:00		増田聡(東北大)	防災型土地利用規制の今:防集事業から立地適正化・流域治水論
416	15:30		山本耕三(熊本大)	2016年熊本地震に伴う液状化現象による被災地における土地・建物利用変化

第二会場（人文分野）

発表番号	開始時刻	座長	発表者(所属)	題目
421	13:00	末吉 (福島大)	栗林慶*(愛国学院大)・小金澤孝昭(宮城教育大・名誉) ・小田宏信(成蹊大)・青野壽彦(中央大・名誉)	都留市織物業の共同廃棄事業の意義 ー都留地域経済の衰退に関する研究(1)ー
422	13:30		菊地達夫(北翔大)	石狩湾新港地域開発計画の策定過程の特色
423	14:00	宮澤 (お茶の水女子大)	永田彰平*・足立浩基(東北大・院)・埴淵知哉(東北大) ・天笠志保・井上茂(東京医科大)・中谷友樹(東北大)	緊急事態宣言に伴う身体活動の変化:新型コロナウイルス感染症第一波を対象として
424	14:30		藤媛媛(東北大)	コロナ禍が東京都の若者の地方移住に対する意識に与える影響
425	15:00		埴淵知哉*・藤媛媛(東北大)・山内昌和(早稲田大)	2020年国勢調査の「調査困難者」に関する予備的検討